

## 平成23年度 第2回 役員会議事要旨

日 時 平成23年4月22日（金） 16時20分～16時40分

場 所 本部棟2階大会議室（教育研究評議会終了後開催）

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，米倉理事，宮崎理事，緒方理事

オブザーバー 川上監事 他

### 【審議事項】

(1) 国立大学法人佐賀大学教員人事の方針の一部改正について

本件は、先程開催の教育研究評議会にて審議された結果、時期尚早などの理由から、役員会での議題は取り下げとなった。

(2) 佐賀大学総合情報基盤センター規則の一部改正について

学長から、本件は、本センター所属の准教授が国立情報学研究所に特任准教授として出向予定のため、その後任補充に特任教員を置くことができるように、本センター規則の条文を改正する案件で、4月13日の役員会で協議の上、先程開催の教育研究評議会にて審議した結果、了承されている旨の説明があり、審議の結果了承された。

(3) 寄附に伴う感謝状の贈呈について

学長から、本件は、故鈴木農学部教授の遺族から本学の運営のために一定額以上の寄附をされたことに伴い、感謝状を贈呈する旨の説明があり、審議の結果了承された。

(4) 平成23年度評価反映特別経費の予算配分要領（案）について

学長から、本件は、先般から説明している件で、各部局における事業及び業務を評価し、評価基準に応じた予算配分を行う旨である説明があった。

また、財務部長から、先日開催の拡大役員懇談会後に修正した文言箇所について補足説明があり、審議の結果了承された。

なお、文化教育学部は、教育学研究科の定員超過率の点で、中期目標期間

評価における本学唯一の改善事項とされたこと及び教員養成系学部の入学生定員や新課程を含めた組織の見直しについて、十分な対応ができなかったことなどから、今回の評価反映特別経費の事業申請除外部局として取り扱われた。

- (5) その他  
特になし。

## 【報告事項】

- (1) セベラスマレット大学（インドネシア）との大学間学術交流協定の締結について  
学長から、本件については、先程開催の教育研究評議会において説明されている旨の報告があり、今回の説明は省略された。
- (2) 会計監査人候補者の選定について  
米倉理事から、本件は、毎年、文部科学省に会計監査人候補者の名簿を提出し、文部科学大臣が選任することとなっているが、本学は、統一的及び継続的な監査を行えるように、平成22年度から3ヶ年の複数年度の選定を実施しており、また、平成22年度の会計監査人の監査業務の内容及び今年度の会計監査人の資格について継続することに特に問題がないことなどから、昨年度同様、新日本有限責任監査法人を会計監査人候補者として文部科学省に提出する旨の報告があった。
- (3) その他
- 拡大役員懇談会の運営についてー第1ステップから第2ステップへー  
学長から、拡大役員懇談会の運営について、平成23年5月以降を第2ステップとし、第1水曜日を理事室からの提案の1テーマに絞りディスカッションし、第3水曜日は現行どおりに区別して運営していきたい旨の報告があった。